

2012年度 町田市立国際版画美術館

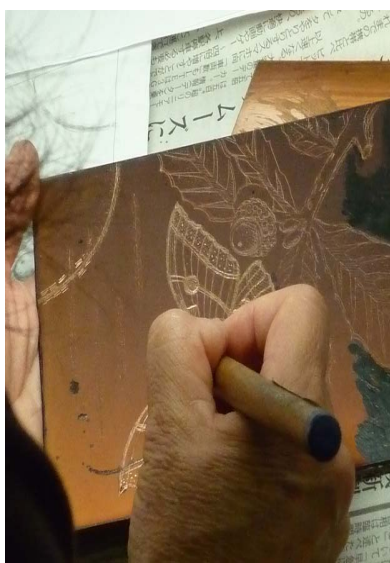
# 講座受講生作品展

2013年5月28日(火)～6月2日(日)

午前10時～午後5時

初日は午後1時30分から開場、最終日は午後4時まで

会場：町田市立国際版画美術館 市民展示室B



当館の創作講座に参加された方々と講師による作品展です。  
木版画、銅版画、スクリーンプリントの作品約40点のほか、  
版画の道具なども展示いたします。

意欲あふれる作品のかずかずをお楽しみください。

**入場無料**

版画でひろがるアートの町田

お問い合わせ

〒194-0013

東京都町田市原町田 4-28-1

町田市立国際版画美術館 普及係

Tel 042-726-2889



## 2012年度の創作講座について

### 創作講座 木版画

この講座では浮世絵版画などに用いられる水性木版画（多色摺り）の技法で制作をしました。伝統的な技法ですが、下絵の再現を目標とはせず、摺り重ねながら絵を作ることに重点をおいた指導と進行でした。講師は交代で講座に入っただき、お二人の個性を活かした指導をして下さいました。受講生の皆さんは、講師による彫りや様々な摺りの実演に刺激をうけ、それに挑戦するなど自分なりの画題を工夫して制作を楽しんでいました。また、講座の最終回に行なった講評会でも活発な意見交換がおこなわれました。

講師：瀧 将仁、繪畑 彩子 修了者：14名 2012年5月11日～7月13日（毎週金曜日・全10回）実施

### 創作講座 銅版画

銅版画とは、銅の板に溝を作り、インクを詰め、強い圧をかけ刷り上げる技法です。この講座では、繊細な線が表現できるエッチングと、ハーフトーンを表現するアクアチントという技法を中心に2点の作品を制作しました。1作品目で基礎を学んだ後、多彩な応用技法や、雁皮紙というとても薄い和紙に刷る技法、カラー刷りも学び、それぞれの絵柄にあった技法を取り入れて制作をしました。

受講生の個性豊かな絵柄と合わせて作品のマチエール(表情)も是非ご鑑賞ください。

講師：日向野 桂子 修了者：15名 2012年9月19日～11月21日（毎週水曜日・全10回）実施

### 創作講座 スクリーンプリント

スクリーンプリントは、四角い枠に布(※)をきつく張ったものを版として用いる技法で、現代美術の表現手段として重要な役割を担ってきました。明快な色面とグラフィカルな表現が特徴ですが、油彩画のような厚みや様々な質感を表現することも可能です。この講座では、受講生の皆さんが描いた下絵をもとに、それぞれのペースで版を刷り重ねて作品を完成させました。講師による刷りの実演では、作家ならではの制作技法を見ることができ、現れた美しい色合いと独特な質感に感嘆の声があがりました。(※薄いテトロン。昔は絹を使用したことからシルクスクリーンとも呼ばれる)

講師：廣澤 仁 修了者：10名 2013年1月18日～3月22日（毎週金曜日・全10回）実施

## 2013年度も各種講座を開講予定です

※詳細は美術館ホームページ (<http://hanga-museum.jp>)、リーフレット『講座のご案内』(館内配布)等をご覧ください。  
ご参加を心よりお待ちしております。

